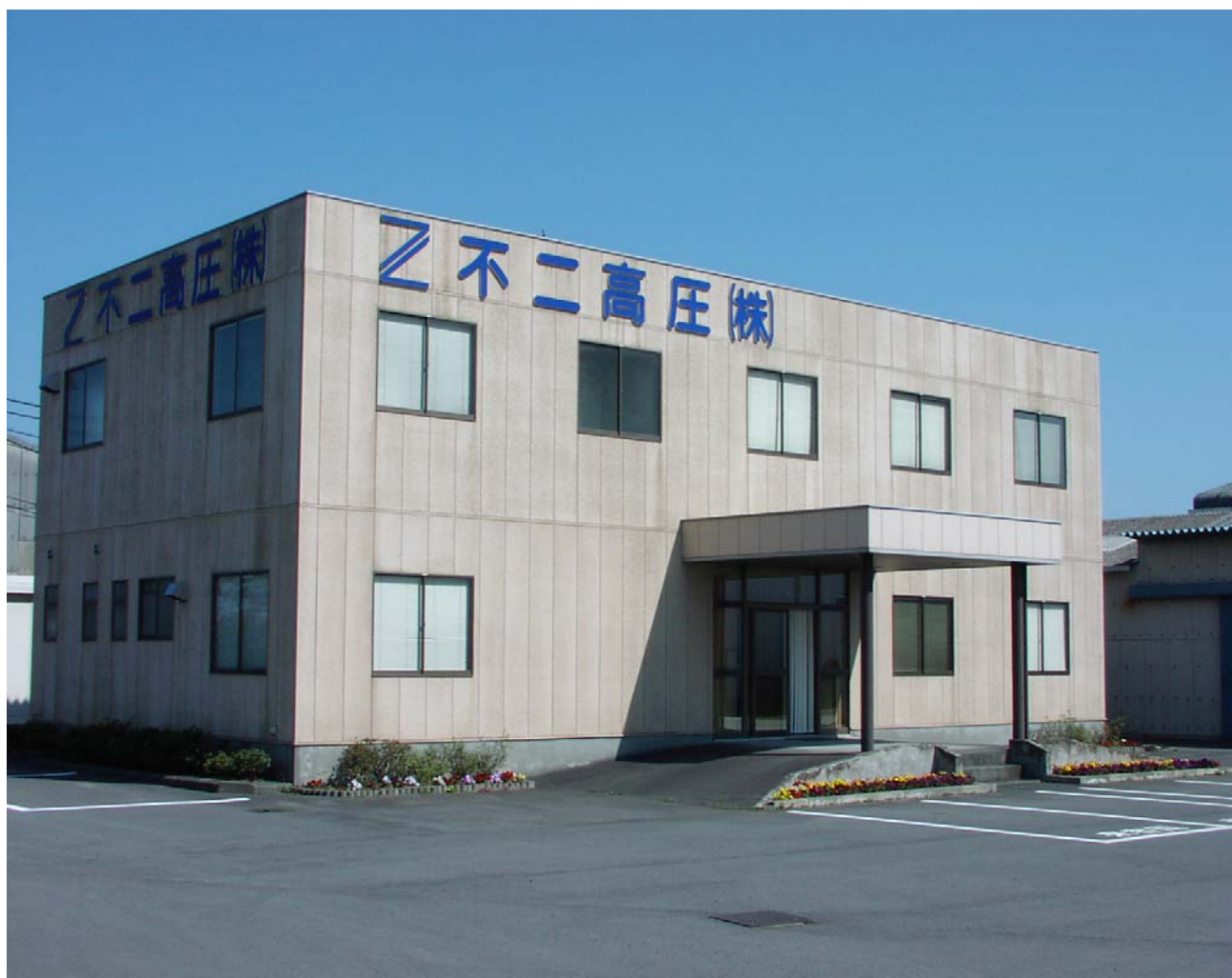


エコアクション21

環境活動レポート



平成23年12月1日

・・・環境問題を皆で理解し広めよう・・・

不二高圧株式会社

環境活動レポート

平成22年度（2010/7-2011/6）

目 次

環境方針	1
事業の概要・実施体制	2
環境経営システムの組織図	4
中長期環境目標	5
短期環境目標と実績・評価	9
環境活動の取組計画	14
具体的な環境活動計画	15
環境活動の取組結果の評価	18
次期 環境活動の取組計画	22
環境関連法規に係る遵守及び違反、訴訟等の状況	23
代表者による評価と見直し	24

【環境方針】

「基本理念」

不二高圧株式会社は、高圧ガスの容器及び施設の検査、並びに高圧ガス設備工事の事業を通して公共の保安の確保目的に、地域社会にクリーンでかつ安心と安全を届け、地球にやさしく、快適な生活環境の構築に貢献する。

「活動方針」

1. 廃棄物処理にあたり、分別・リユース（再利用）、リデュース（減量）リサイクル（再資源化）の徹底に努める。
2. 電力、燃料使用の省エネルギーに努め、CO2排出量を削減する。
3. 容器再検査業務に於ける、総排水量を削減に努める。
4. 車輛の運行は法規を遵守し、運行行程を効率化し省エネルギーに努める。
5. 資材・事務用品等の必要物品は「グリーン購入法」に基づき、環境配慮品の購入に努める。
6. 地域の環境保全活動に積極的に参加し、自ら構内、周辺の環境保全に努める。

本方針を全社員に教育し周知徹底するとともに、環境活動レポートを公表する。

制定年月日	平成19年	7月25日
改訂年月日	平成21年	8月1日
改訂年月日	平成22年	10月1日
改訂年月日	平成23年	12月1日

不二高圧株式会社
代表取締役社長 **新井 二郎**

【事業の概要・実施体制】

1. 事業所名及び代表者名

社名 不二高圧株式会社
代表者 代表取締役 会長 松浦 紀久郎
代表取締役 社長 新井 二郎

2. 事業所所在地

〒421-0218 静岡県焼津市下江留437番地の16
TEL・054-622-1120(代) FAX・054-622-3487

3. 環境管理の責任者及び担当者氏名、連絡先

環境管理責任者 松浦 紀久郎
環境事務局責任者 松浦 紀久郎(兼務)
環境担当事務局 村越 睦明
受付・事務担当者 石田 文子
連絡先 TEL・054-622-1120(代) FAX・054-622-3487
<http://www.zz-fujikoatsu.co.jp/>
[E-mail・zz-jj@po4.across.or.jp](mailto:zz-jj@po4.across.or.jp)

4. 事業の内容

「容器検査部」 高圧ガス容器の再検査
「工事部」 高圧ガス設備の点検・検査及び設計・施工(客先現場に出張業務となる)
高圧ガス設備の法定検査、(貯槽、配管、機械精密検査)定期点検の施行。
事業所の保安検査、設備の修理、管工事業、機械設置工事業の施行。
液化石油ガス・タンクローリ用容器の法定再検査の施行。
「事務所」 総務 経理 事務処理、書類作成

5. 事業の規模

法人設立 昭和45年 7月23日(創立 昭和40年1月)
資本金 1,000万円
決算期 期首 7月1日 期末6月30日
従業員 38人
敷地面積 14,321㎡
床面積 容器検査工場900.49㎡・タンクローリ検査工場440.15㎡・
倉庫153㎡・事務所335.24㎡・休憩室105㎡・

6. 活動規模

① 売上 期首 7月1日 期末 6月30日

単位 百万円

項目	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
総売上高	722	774	606	583
容器検査部	167	234	283	193
工事部	555	540	323	390

② 設備等の状況

「容器検査部」 定置検査設備一式（残ガス回収、耐圧検査、塗装他）小型容器350本/日
車 両（台） 7t車1・4t車2・3t車1・営業車1・フォークリフト1

「工事部」 移動検査機器一式（非破壊検査機器他KHK基準検査設備）3セット
設計施工関係（キャド等OAソフト機器、資材加工機器）1式
車 両（台） 検査専用貨物車4・営業車3（ガソリン車）

「事務所」 パソコン 17台 プリンター 8台 コピー機 4台
車 両（台） 営業車2（LPG車）

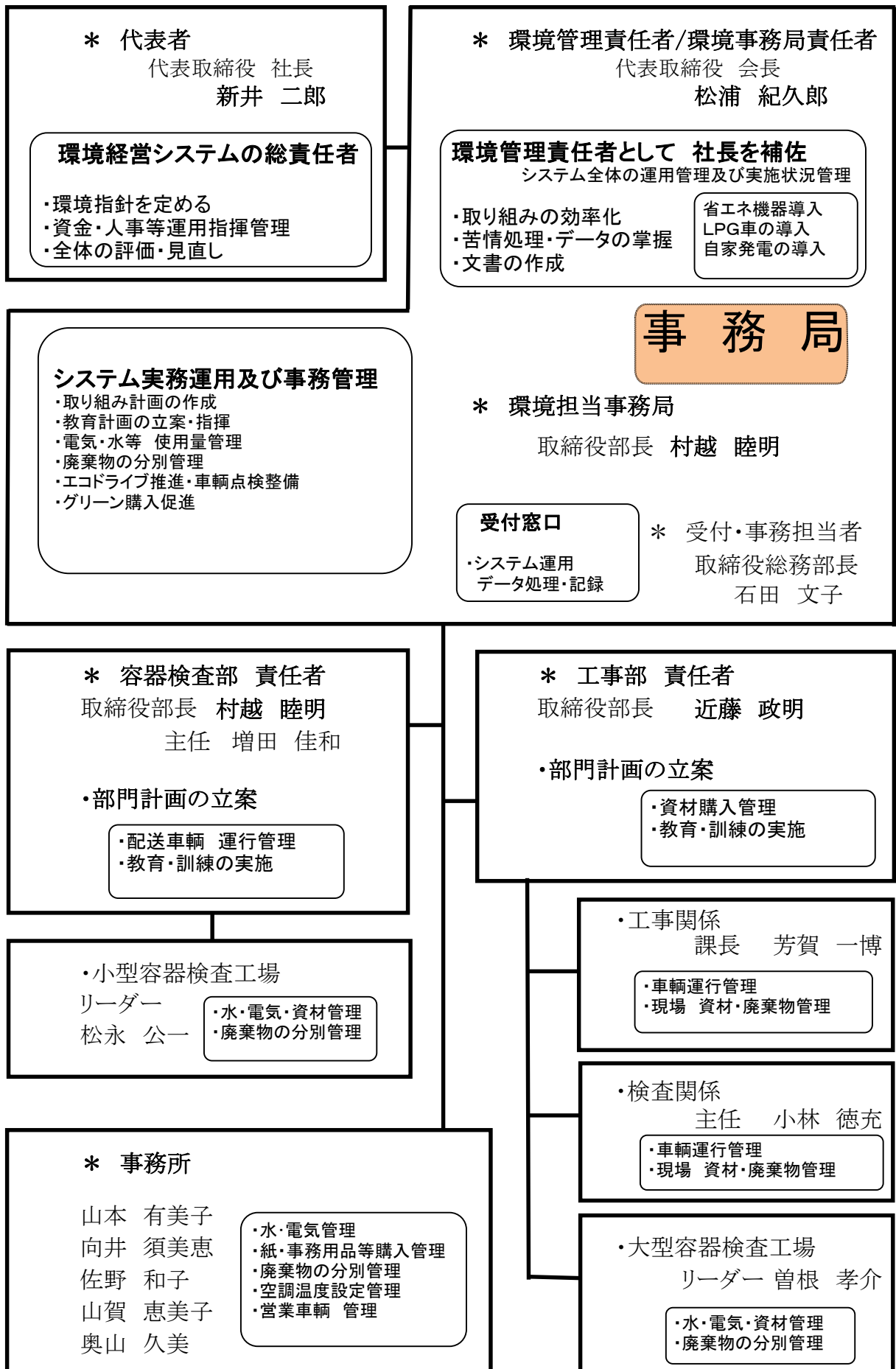
7. 資格（許認可・登録）

「容器検査部」 容器検査所の登録：静岡県 平・23・10・1 防消防第44号の5
（50,000ℓ以下の液石及び液化天然ガス溶接容器で、TP5Mpa以下）
高压ガス製造許可：静岡県 昭・56・1・16 消第88－10号

「工事部」 液化石油ガスプラント検査事業者認定（高压ガス保安協会KP－18）
液化石油ガスタンクローリ検査事業者認定（高压ガス保安協会KT－3）
指定保安検査機関の指定：（経済産業省）平成23.01.17原第3号）
指定保安検査機関の業務規程認可（経済産業省）平成23.01.17原第4号）
建設業の許可（管、機械設置工事）静岡県般－22第9549号平成22年11月

「環境関係」 エコアクション21 認証・登録番号 0002362 認証登録日 平成20年4月7日
産業廃棄物収集運搬業許可 第143883号（静岡県 平成20年8月22日）
22年度 実績なし

実施体制



【中・長期環境目標】

総 合

(容器検査部・工事部・事務所)

平成22年度～平成24年度 (2010/7-2013/6)

① 二酸化炭素排出量 (目標設定は平成21年度実績を基準=100%とする)

項 目		平成21年度 実績	平成22年度 目標	平成23年度 目標	平成24年度 目標
二酸化炭素排出量		556,380.4	528,561.4	500,742.4	472,923.3
kg-CO ₂ %		100.0	95.0	90.0	85.0
購入電力	消費量 kwh	188,262.0	178,848.9	169,435.8	160,022.7
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
0.378(kg-CO ₂ /kWh)	排出量	71,163.0	67,604.9	64,046.8	60,488.6
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
液化石油ガス LPG車両用	消費量 kg	2,021.8	1,920.7	1,819.6	1,718.5
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
	排出量	6,069.3	5,765.8	5,462.4	5,158.9
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
ガソリン	消費量 L	7,551.9	7,174.3	6,796.7	6,419.1
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
	排出量	17,532.9	16,656.3	15,779.6	14,903.0
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
軽油	消費量 L	38,805.6	36,865.3	34,925.0	32,984.7
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
	排出量	101,839.1	96,747.1	91,655.1	86,563.2
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
残ガス燃焼	燃焼量 kg	78,080.0	74,176.0	70,272.0	66,368.0
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
	排出量	234,393.0	222,673.4	210,953.7	199,234.1
	%	100.0	95.0	90.0	85.0

② 廃棄物排出量 (目標設定は平成21年度実績を基準=100%とする)

項 目		平成21年度 実績	平成22年度 目標	平成23年度 目標	平成24年度 目標
単純焼却 廃棄物	t	9.14	4.2	4.0	3.8
	%	100.0	46.1	43.7	41.4
最終処分 廃棄物	t	29.64	10.7	9.9	9.2
	%	100.0	36.0	33.5	31.0

③ 総水使用量 (目標設定は平成21年度実績を基準=100%とする)

項 目		平成21年度 実績	平成22年度 目標	平成23年度 目標	平成24年度 目標
上水使用量	m ³	659.6	610.1	577.2	544.2
	%	100.0	92.5	87.5	82.5
地下水使用量	m ³	12,364.0	11,127.6	10,509.4	9,891.2
	%	100.0	90.0	85.0	80.0

- * 化学物質・・・数値目標は設けず、常に適正に管理することとする。
- * グリーン購入法・・・数値目標は設けず、常にグリーン商品の購入に心がけることとする。

【中・長期環境目標】

容器検査部

平成22年度～平成24年度（2010/7-2013/6）

① 二酸化炭素排出量（目標設定は平成21年度実績を基準＝100%とする）

項 目		平成21年度 実績	平成22年度 目標	平成23年度 目標	平成24年度 目標
二酸化炭素排出量		445,592.0	423,312.4	401,032.8	378,753.2
kg-CO ₂ %		100.0	95.0	90.0	85.0
購入電力	消費量 kwh	186,493.0	177,168.4	167,843.7	158,519.1
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
0.378(kg-CO ₂ /kWh)	排出量	70,494.4	66,969.7	63,445.0	59,920.2
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
ガソリン	消費量 L	2,096.3	1,991.5	1,886.7	1,781.9
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
	排出量	4,866.9	4,623.6	4,380.2	4,136.9
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
軽油	消費量 L	22,218.0	21,107.1	19,996.2	18,885.3
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
	排出量	58,307.5	55,392.1	52,476.7	49,561.3
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
残ガス燃焼	燃焼量 kg	78,080.0	74,176.0	70,272.0	66,368.0
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
	排出量	234,393.0	222,673.4	210,953.7	199,234.1
	%	100.0	95.0	90.0	85.0

② 廃棄物排出量（目標設定は平成21年度実績を基準＝100%とする）

項 目		平成21年度 実績	平成22年度 目標	平成23年度 目標	平成24年度 目標
単純焼却	t	6.55	1.3	1.2	1.2
	%	100.0	20.0	19.0	18.0
最終処分	t	29.11	10.2	9.5	8.7
	%	100.0	35.0	32.5	30.0

* 単純焼却の廃棄物は、塗料カス(産廃)有機溶剤塗装から粉体塗装に設備を変更(2009/9)したので、減少予定。

③ 総水使用量（目標設定は平成21年度実績を基準＝100%とする）

項 目		平成21年度 実績	平成22年度 目標	平成23年度 目標	平成24年度 目標
上水使用量	m ³	329.8	296.8	280.3	263.8
	%	100.0	90.0	85.0	80.0
地下水使用量	m ³	12,364.0	11,127.6	10,509.4	9,891.2
	%	100.0	90.0	85.0	80.0

* 化学物質・・・数値目標は設けず、常に適正に管理することとする。

* グリーン購入法・・・数値目標は設けず、常にグリーン商品の購入に心がけることとする。

【中・長期環境目標】

工事部(社外作業)

平成22年度～平成24年度 (2010/7-2013/6)

① 二酸化炭素排出量 (目標設定は平成21年度実績を基準=100%とする)

項 目		平成21年度 実績	平成22年度 目標	平成23年度 目標	平成24年度 目標
二酸化炭素排出量		56,237.4	53,425.5	50,613.7	47,801.8
kg-CO ₂ %		100.0	95.0	90.0	85.0
購入電力	消費量 kwh	0.0	0.0	0.0	0.0
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
	排出量	0.0	0.0	0.0	0.0
0.378(kg-CO ₂ /kWh)		100.0	95.0	90.0	85.0
ガソリン	消費量 L	5,455.6	5,182.8	4,910.0	4,637.3
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
	排出量	12,666.0	12,032.7	11,399.4	10,766.1
		100.0	95.0	90.0	85.0
軽油	消費量 L	16,587.6	15,758.2	14,928.8	14,099.5
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
	排出量	43,531.6	41,355.0	39,178.4	37,001.9
		100.0	95.0	90.0	85.0

② 廃棄物排出量 (目標設定は平成21年度実績を基準=100%とする)

項 目		平成21年度 実績	平成22年度 目標	平成23年度 目標	平成24年度 目標
単純焼却 廃棄物	t	2.06	2.0	1.9	1.8
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
最終処分 廃棄物	t	0.52	0.5	0.5	0.4
	%	100.0	95.0	90.0	85.0

- * 総水使用量・・・数値目標は設けず、常に適正に管理することとする。
- * 化学物質・・・数値目標は設けず、常に適正に管理することとする。
- * グリーン購入法・・・数値目標は設けず、常にグリーン商品の購入に心がけることとする。

【中・長期環境目標】

事務所

平成22年度～平成24年度（2010/7-2013/6）

① 二酸化炭素排出量（目標設定は平成21年度実績を基準＝100%とする）

項 目		平成21年度 実績	平成22年度 目標	平成23年度 目標	平成24年度 目標
二酸化炭素排出量		54,551.0	51,823.5	49,095.9	46,368.4
kg-CO ₂ %		100.0	95.0	90.0	85.0
購入電力	消費量 kwh	1,769.0	1,680.6	1,592.1	1,503.7
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
	排出量	668.7	635.3	601.8	568.4
0.378(kg-CO ₂ /kWh)	%	100.0	95.0	90.0	85.0
液化石油ガス LPG車両用	消費量 kg	2,021.8	1,920.7	1,819.6	1,718.5
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
	排出量	6,069.3	5,765.8	5,462.4	5,158.9
	%	100.0	95.0	90.0	85.0

② 廃棄物排出量（目標設定は平成21年度実績を基準＝100%とする）

項 目		平成21年度 実績	平成22年度 目標	平成23年度 目標	平成24年度 目標
単純焼却 廃棄物	t	1.00	1.0	0.9	0.9
	%	100.0	95.0	90.0	85.0
最終処分 廃棄物	t	0.00	0.0	0.0	0.0
	%	100.0	95.0	90.0	85.0

③ 給水使用量（目標設定は平成21年度実績を基準＝100%とする）

項 目		平成21年度 実績	平成22年度 目標	平成23年度 目標	平成24年度 目標
上水使用量	m ³	329.8	313.3	296.8	280.3
	%	100.0	95.0	90.0	85.0

* グリーン購入法・・・数値目標は設けず、常にグリーン商品の購入に心がけることとする。

【短期環境目標と実績・評価】

平成22年度

総合

(容器検査部・工事部・事務所)

① 二酸化炭素排出量 (目標設定は平成21年実績を基準=100%とする)

項目	平成21年度 実績	平成22年度		評価 (達成○・不可×)
		目標	実績	
二酸化炭素排出量 kg-CO2 %	556,380.4 100.0	528,561.4 95.0	544,379.7 97.8	×
購入電力 0.378(kg-CO ₂ /kWh)	消費量 kwh %	188,262.0 100.0	178,848.9 95.0	○
	排出量 %	71,163.1 100.0	53,939.4 75.8	
液化石油ガス LPG車両用	消費量 kg %	2,021.8 100.0	1,920.7 95.0	×
	排出量 %	6,069.3 100.0	6,848.3 112.8	
ガソリン	消費量 L %	7,551.9 100.0	7,174.3 95.0	×
	排出量 %	17,532.9 100.0	18,134.9 103.4	
軽油	消費量 L %	38,805.6 100.0	36,865.3 95.0	×
	排出量 %	101,839.1 100.0	102,348.1 100.5	
残ガス燃焼	燃焼量 kg %	78,080.0 100.0	74,176.0 95.0	×
	排出量 %	234,393.0 100.0	233,012.0 99.4	

② 廃棄物排出量 (目標設定は平成21年実績を基準=100%とする)

項目	平成21年度 実績	平成22年度		評価 (達成○・不可×)
		目標	実績	
単純焼却 廃棄物	t %	9.14 100.0	4.2 46.1	○
			4.05 44.3	
最終処分 廃棄物	t %	29.64 100.0	10.67 36.0	×
			30.27 102.1	

* 単純焼却の廃棄物には、工場から出る塗料カス(産廃)を含む。

③ 総水使用量 (目標設定は平成21年実績を基準=100%とする)

項目	平成21年度 実績	平成22年度		評価 (達成○・不可×)
		目標	実績	
上水使用量	m ³ %	659.6 100.0	610.1 92.5	○
			454.0 68.8	
地下水使用量	m ³ %	12,364.0 100.0	11,127.6 90.0	○
			10,158.5 82.2	

【短期環境目標と実績・評価】

平成22年度

容器検査部-1

① 二酸化炭素排出量（目標設定は平成21年実績を基準＝100%とする）

項目	平成21年度 実績	平成22年度		評価 (達成○・不可×)
		目標	実績	
二酸化炭素排出量 kg-CO ₂ %	445,592.0 100.0	423,312.4 95.0	431,634.3 96.9	×
購入電力 消費量 kwh % 排出量 % 0.378(kg-CO ₂ /kWh)	186,493.0 100.0	177,168.4 95.0	156,598.0 84.0	○
	70,494.4 100.0	66,969.7 95.0	53,399.9 75.8	
ガソリン 消費量 L % 排出量 %	2,096.3 100.0	1,991.5 95.0	2,331.2 111.2	×
	4,866.9 100.0	4,623.6 95.0	5,412.3 111.2	
軽油 消費量 L % 排出量 %	22,218.0 100.0	93.0 95.0	22,268.7 100.2	×
	58,307.5 100.0	55,392.1 95.0	58,440.6 100.2	
残ガス燃焼 燃焼量 kg % 排出量 %	78,080.0 100.0	74,176.0 95.0	77,620.0 99.4	×
	234,393.0 100.0	222,673.4 95.0	233,012.0 99.4	

	評価	【コメント】
二酸化炭素排出量	×	21年度63,855本 22年度 62,935本
購入電力	○	節電に対する啓蒙の表れと思われます。
ガソリン	×	営業活動の増加。
軽油	×	容器集配の効率化が、まだ徹底していないためと思われます。
残ガス燃焼	×	冬季における検査容器内の残液量が多いためと思われます。

② 廃棄物排出量（目標設定は平成21年実績を基準＝100%とする）

項目	平成21年度 実績	平成22年度		評価 (達成○・不可×)
		目標	実績	
単純焼却 廃棄物 t %	6.55 100.0	1.31 20.0	1.49 22.7	×
最終処分 廃棄物 t %	29.11 100.0	10.19 35.0	29.94 102.9	×

* 単純焼却の廃棄物は、工場から出る塗料カス(産廃)

	評価	【コメント】
単純焼却 廃棄物	×	21年9月に 工場設備を、溶剤塗装から粉体塗装へ切り替え。粉体塗装では塗料カスの発生はない。ほぼ 目標通り
最終処分 廃棄物	×	分別収集は進んでいるが、工場設備改造工事の結果、廃棄物が増加したものと考える。

【短期環境目標と実績・評価】

平成22年度

容器検査部-2

③ 総水使用量（目標設定は平成21年実績を基準＝100%とする）

項 目		平成21年度 実績	平成22年度		評価 (達成○・不可×)
			目標	実績	
上水使用量	m ³	329.8	313.3	227.0	○
	%	100.0	90.0	68.8	
地下水使用量	m ³	12,364.0	11,127.6	10,158.5	○
	%	100.0	90.0	82.2	

	評価	【コメント】
上水使用量	○	節水の結果。
地下水使用量	○	21年度63,855本 22年度 62,935本 検査本数 減少による。

【短期環境目標と実績・評価】

平成22年度

工事部(社外作業)

① 二酸化炭素排出量（目標設定は平成21年実績を基準＝100%とする）

項 目		平成21年度 実績	平成22年度		評価 (達成○・不可×)
			目標	実績	
二酸化炭素排出量		56,237.4	53,425.5	56,876.1	×
kg-CO2	%	100.0	95.0	101.1	
ガソリン	消費量 L	5,455.6	5,182.8	5,480.0	×
	%	100.0	95.0	100.4	
排出量	12,666.0	12,032.7	12,722.6		
%	100.0	95.0	100.4		
軽油	消費量 L	16,587.6	15,758.2	16,730.9	×
	%	100.0	95.0	100.9	
排出量	43,531.6	41,355.0	43,907.5		
%	100.0	95.0	100.9		

	評価	【コメント】
二酸化炭素排出量	×	県外での仕事が増えているためと思われる
ガソリン	×	営業活動の増加。
軽油	×	県外での仕事が増えているためと思われる

② 廃棄物排出量（目標設定は平成21年実績を基準＝100%とする）

項 目		平成21年度 実績	平成22年度		評価 (達成○・不可×)
			目標	実績	
単純焼却 廃棄物	t	2.06	1.96	1.65	○
	%	100.0	95.0	79.9	
最終処分 廃棄物	t	2.06	1.96	0.33	○
	%	100.0	95.0	16.0	

	評価	【コメント】
単純焼却 廃棄物	○	分別廃棄の結果と 大きな解体工事の減少によると考える。
最終処分 廃棄物	○	分別廃棄の結果と 大きな解体工事の減少によると考える。

【短期環境目標と実績・評価】

平成22年度

事務所

① 二酸化炭素排出量（目標設定は平成21年実績を基準＝100%とする）

項 目	平成21年度 実績	平成22年度		評価 (達成○・不可×)
		目標	実績	
二酸化炭素排出量	54,551.0	51,823.5	55,869.3	×
kg-CO ₂ %	100.0	95.0	102.4	
購入電力 0.378(kg-CO ₂ /kWh)	消費量 kwh	1,769.0	1,680.6	○
	%	100.0	95.0	
	排出量	668.7	635.3	
	%	100.0	80.7	
液化石油ガス LPG車両用	消費量 kg	2,021.8	1,920.7	×
	%	100.0	95.0	
	排出量	6,069.3	5,765.8	
	%	100.0	112.8	

	評価	【コメント】
二酸化炭素排出量	×	
購入電力	○	節電と、一部LED電球の導入によると思われる。
液化石油ガス LPG車両用	×	営業活動の増加

② 廃棄物排出量（目標設定は平成21年実績を基準＝100%とする）

項 目	平成21年度 実績	平成22年度		評価 (達成○・不可×)
		目標	実績	
単純焼却	1.00	0.95	0.91	○
廃棄物	100.0	95.0	91.0	

	評価	【コメント】
単純焼却 廃棄物	○	分別に努めた結果

③ 総水使用量（目標設定は平成21年実績を基準＝100%とする）

項 目	平成21年度 実績	平成22年度		評価 (達成○・不可×)
		目標	実績	
上水使用量	329.8	305.1	227.0	○
	100.0	92.5	68.8	

	評価	【コメント】
上水使用量	○	平成21年10月に 事務所・休憩室のトイレを節水型に交換したことにより、大幅な節水ができました。

【 環境活動の取組計画 】

平成 22 年度 (2010/7-2011/6)

容器検査部

取組項目		取組計画												
		担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
①	電気使用量の削減	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	* 照明灯管理	工場	鈴木					大掃除						
		工場	松永					大掃除						
	* 圧縮機の運転	工場	松永・鈴木	担当者 打ち合わせ			点検	大掃除						点検
	* 搬送コンベアー			担当者 打ち合わせ			点検	大掃除						点検
* ショットブラスト	担当者 打ち合わせ			点検	大掃除						点検			
* 真空ポンプ			担当者 打ち合わせ			点検	大掃除					点検		
化石エネルギーの削減		担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
* 運転計画の合理化	配送	村越	車両別集計											
* エコ運転の実施	配送	村越	車両別集計											
	通勤時	村越	通勤経路 確認		安全運転コンクール					安全運転コンクール				
* 車両整備		村越												
②	廃棄物の抑制	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	* 排出量の削減	工場	松永	分別ポスター掲示										
	* 生産資材の節約	工場	松永					在庫確認						在庫確認
	リサイクルの推進		松永	分別ポスター掲示										
廃棄物処理の確認			村越	分別ポスター掲示										
③	総排水量の削減	工場	鈴木						耐圧機械の更新計画					
④	化学物質の適正管理	工場	松永					在庫確認						在庫確認
⑤	グリーン購入品目の活用		松永	検討										

工事部 (社外作業)

取組項目		取組計画													
		担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
①	電気使用量の削減	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
	* 照明 倉庫	工事部	芳賀												
	* 電動機・電動工具		小林												
	化石エネルギーの削減		担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	* 運転計画の合理化	工事部	近藤	車両別集計		安全運転コンクール					安全運転コンクール				
* エコ運転の実施	工事部	芳賀	車両別集計		安全運転コンクール					安全運転コンクール					
		小林	車両別集計		安全運転コンクール					安全運転コンクール					
* 車両整備	工事部	芳賀													
②	廃棄物の抑制	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
	* 排出量の削減	工事部	芳賀	分別ポスター掲示											
			小林	分別ポスター掲示											
	* 生産資材の節約	工事部	近藤			合同購入の検討	在庫確認							在庫確認	
リサイクルの推進			芳賀	分別ポスター掲示											
廃棄物処理の確認			近藤	分別ポスター掲示											
③	総排水量の削減	工事部													
④	化学物質の適正管理	工事部	近藤					在庫確認						在庫確認	
⑤	グリーン購入品目の活用		近藤	検討											

事務所

取組項目		取組計画												
		担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
①	電気使用量の削減	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	* 空調 温度設定	事務所	向井	25度に設定・管理			21度に設定・管理							
	* 照明 (テレビ)		鈴木	25度に設定・管理			21度に設定・管理							
			増田	25度に設定・管理			21度に設定・管理							
化石エネルギーの削減		担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
* エコ運転の実施	事務	石田	車両別集計		安全運転コンクール					安全運転コンクール				
		通勤時	村越	通勤経路 確認		安全運転コンクール					安全運転コンクール			
②	廃棄物の抑制	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	* 排出量の削減	事務所	向井	分別ポスター掲示										
	* 生産資材の節約	事務所	向井	エコ文具 検討		在庫確認					在庫確認			
リサイクルの推進			山賀	分別ポスター掲示										
廃棄物処理の確認														
③	総排水量の削減		佐野	漏水点検		チェックシール掲示								
④	化学物質の適正管理													
⑤	グリーン購入品目の活用		向井	エコ文具 検討										

【具体的な環境活動計画】 平成22年度

容器検査部

- ① 「二酸化炭素排出の削減」 責任者
- 電気の使用量を削減する
- * 不要電力をカットする 工場・倉庫
照明・換気扇・電動機・電道工具・外灯の全電源を対象とする。 松永公一、鈴木千秋
 - * 省エネルギー化に努力する。
省エネ機器の購入・自家発電・クールビス・ウォームビス 村越睦明、松永公一
を奨励
夏場の遮光カーテン・グリーンカーテンの応用
- 燃料の使用量を削減する。
- * エコドライブの周知徹底と実行する。 村越睦明
 - * 車両の効率的運行及び車両整備を実施する。 村越睦明、増田佳和
 - * 消費燃料の状況を把握する。 石田文子
- ② 「廃棄物排出量の削減及びリサイクルの推進」
- 廃材の分別、リサイクル、リユース、リデュース
- * 残資材、缶、瓶、紙の分別の徹底 松永公一、鈴木千秋
 - * マニフェストを管理する。 村越睦明
- ③ 「水の使用量削減」
- * 節水（検査用水・洗車用水）に努める。 鈴木千秋
 - * 水漏れ点検の実施 村越睦明
 - * 雨水の利用・検査用水のリサイクルの実施 松永公一、鈴木千秋
- ④ 「化学物質の適正管理」（塗料・シンナー） 松永公一、鈴木千秋
- * 少量であっても保管時・使用時共に法的取扱に基づく
- ⑤ 「グリーン購入法該当商品の優先的活用」 松永公一、鈴木千秋

【具体的な環境活動計画】 平成22年度 工事部（社外作業）

- ① 「二酸化炭素排出の削減」 責任者
- 電気の使用量を削減する。
- * 不要電力をカットする（倉庫・工事現場）
照明・電動機・電道工具等の使用時に節電に努力する。 芳賀一博、小林徳充
- 燃料の使用量削減
- * エコドライブの周知徹底と実行 近藤正明
 - * 車両の効率的運行及び車両整備を実行する。 芳賀一博
 - * 消費燃料の状況を把握する。 石田文子
- ② 「廃棄物排出量の削減及びリサイクルの推進」
- 廃材の分別、リサイクル、リユース、リデュース
- * 残資材、缶、瓶、紙の分別を徹底して行う。 芳賀一博、小林徳充
 - * マニユフェストを管理する。 近藤政明
- ③ 「水の使用量削減」
- * 洗車用水・検査用水等の 節水に努力する。 芳賀一博、小林徳充
- ④ 「化学物質の適正管理」 （塗料・シンナー） 近藤政明
- * 少量であっても保管時・使用時共に法的取扱に基づく
- ⑤ 「グリーン購入法該当商品の優先的活用」 近藤政明

【具体的な環境活動計画】 平成22年度 事務所

「二酸化炭素排出の削減」

責任者

① 電気の使用量を削減する

- * 不要電力をカット(事務所 休憩室)
照明・換気扇・テレビ等電源管理を徹底する。 向井須美恵、山賀恵美子
空調機フィルター清掃を実行する。 村越睦明
- * 省エネルギー
冷暖房の室温管理（冬21℃、夏25℃）指定温度を 向井須美恵、山賀恵美子

燃料の使用量削減

- * エコドライブの周知徹底と実行 石田文子
- * LPG車の優先的導入を計る。 新井二郎
- * 消費燃料の状況を把握する。 石田文子

② 「廃棄物排出量の削減及びリサイクルの推進」

廃材の分別、リサイクル、リユース、リデュース

- * 残資材、缶、瓶、紙の分別を徹底して行う。 向井須美恵、山賀恵美子
- * コピー用紙の両面使用を実行する。 向井須美恵、山賀恵美子

③ 「水の使用量削減」

- * 節水（事務所、休憩室、花壇散水） 佐野和子、向井須美恵
- * 水漏れ点検の実施 村越睦明
- * 雨水の利用を検討する。 松浦紀久郎

⑤ 「グリーン購入法該当商品の優先的活用」

- * 事務所での必要資材調達時に活用する。 向井須美恵、山賀恵美子



グリーンカーテンの内側に
遮光ネットを設置し
夏の陽射しをカット

- * 節水型トイレ、事務所1台・休憩室に2台設置

【環境活動の取組結果の評価】

平成 22 年度

評価 担当者	松浦 紀久郎
評価 年月日	平成 23 年 11 月 15 日

総 合

平成22年7月～平成23年6月

取 組 項 目	評 価		
	達成状況	問題点	是正・予防処置
1. 電気使用量の削減	○		各部の現状から、新たな取り組みを開拓・推進する。
2. 化石エネルギーの削減	×	仕事量・営業活動の増減に左右される。	燃費を対象とする等、原単位の求め方を再考する必要がある。
3. 廃棄物の抑制	○		周知と実行を継続する。
4. 化学物質の適正管理	○		管理状況を常に確認する。
5. グリーン購入品目の活用	○		グリーン購入品目の開拓と、積極的な活用を実行する。
6. リサイクルの推進	○		周知と実行を継続する。
7. 廃棄物処理の確認	○		周知と実行を継続する。管理を怠らないこと。
8. 総排水量の削減	○		特に、容器検査用水の再利用装置の改善計画を立てる。

総 評

項目ごとに、目標および取り組み方法等の周知が徹底かつ概ね実行されている。今後は、少しでも新たな進展に向けた目標・取り組みを追求し、実行し続けること。

化石エネルギーの削減については、仕事量が年単位の周期的に変化する事もあり、実利的影響が取り組み結果を左右している。原単位の求め方に再検討を要する。

【環境活動の取組結果の評価】

平成 22 年度

評価 担当者	村越 睦明
評価 年月日	平成 23 年 11 月 15 日

容器検査部

平成22年7月～平成23年6月

取 組 項 目	評 価		
	達成状況	問題点	是正・予防処置
1. 電気使用量の削減	○		今後は工場照明の LED 化 照明の位置等を 検討する
2. 化石エネルギーの削減	×	検査容器内の残ガスの燃焼(廃棄処理)によるものが多い。	残ガスの再利用、客先への残ガス量の削減の依頼等検討する。
3. 廃棄物の抑制	○		今後も分別に努める。
4. 化学物質の適正管理	○		管理状況を常に確認する。
5. グリーン購入品目の活用	○		グリーンマークの確認
6. リサイクルの推進	○		今後も分別に努める。
7. 廃棄物処理の確認	○		排出業者との打合せを蜜にする。
8. 総排水量の削減	○		23年度 設備更新

総 評

配送トラックによる軽油の削減のために、配送ルートの合理化や、運転手による燃費の差があるので、エコ運転の教育等を検討します。

23年8月導入予定の耐圧検査機には、容器の底部の洗浄装置が計画されているので、その装置により耐圧検査時に使用する水の汚染が抑えられ、水の使用量の削減が見込まれます。

【環境活動の取組結果の評価】

平成 22 年度

評価 担当者	近藤 政明
評価 年月日	平成 23 年 11 月 15 日

工事部(社外作業)

平成22年7月～平成23年6月

取 組 項 目	評 価		
	達成状況	問題点	是正・予防処置
1. 電気使用量の削減	—	社外作業のため 集計なし	常に節電に努める
2. 化石エネルギーの削減	×	業務上不可欠。	アイドリングストップ、無駄な積載物の削減に努める。
3. 廃棄物の抑制	○		分別をより徹底する。資材もリサイクル処理できるものを選ぶように工夫する。
4. 化学物質の適正管理	○		管理状況を常に確認する。
5. グリーン購入品目の活用	○		グリーンマークの確認
6. リサイクルの推進	○		朝礼等での意識向上を図る
7. 廃棄物処理の確認	○		排出業者との打合せを蜜にする。
8. 総排水量の削減	—	社外作業のため 集計なし	常に節水に努める

総 評

今後は ガソリン・軽油の削減を重点にし エコ運転の取り組みを 強化

【環境活動の取組結果の評価】

平成 22 年度

評価 担当者	石田 文子
評価 年月日	平成 23 年 11 月 15 日

事務所

平成22年7月～平成23年6月

取 組 項 目	評 価		
	達成状況	問題点	是正・予防処置
1. 電気使用量の削減	○		事務所照明のLED化を検討します。
2. 化石エネルギーの削減	×	燃費は若干低下し 走行距離は伸びているため目標を達成できませんでした。	LPG車の整備、エコ運転の実施。
3. 廃棄物の抑制	○		消耗品もリサイクル処理できるものを選ぶように工夫する。
4. 化学物質の適正管理		なし	
5. グリーン購入品目の活用	○		購入時 グリーンマークの確認
6. リサイクルの推進	○		朝礼等での意識向上を図る
7. 廃棄物処理の確認	○		排出業者との打合せをする。
8. 総排水量の削減	○		台所の水道蛇口を、交換する。

総 評

昼休み時の事務所の照明OFF、残業時の不要な照明やパソコンの電源のOFF等を さらに徹底したいです。

【 環境活動の取組計画 】

平成 23 年度 (2011/7-2012/6)

容器検査部

取組項目		取組計画												
		担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
①	電気使用量の削減	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	* 照明灯管理	工場	鈴木					大掃除			明り取り天窓の検討			
			松永					大掃除			照明器具の配置検討			
	* 圧縮機の運転	工場	松永・鈴木	担当者 打ち合わせ			点検	大掃除						点検
	* 搬送コンベアー			工事に伴い 一部交換			点検	大掃除						点検
	* ショットブラスト			担当者 打ち合わせ			点検	大掃除						点検
* 真空ポンプ	担当者 打ち合わせ			点検	大掃除						点検			
化石エネルギーの削減	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
* 運転計画の合理化	配送	村越	車両別集計			安全運転コンクール					安全運転コンクール			
* エコ運転の実施	配送	村越	車両別集計			安全運転コンクール					安全運転コンクール			
	通勤時	村越	通勤経路 確認			安全運転コンクール					安全運転コンクール			
* 車両整備		村越												
②	廃棄物の抑制	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	* 排出量の削減	工場	松永	分別ポスター掲示										
	* 生産資材の節約	工場	松永					在庫確認						在庫確認
	リサイクルの推進		松永	分別ポスター掲示										
	廃棄物処理の確認		村越	分別ポスター掲示										
③	総排水量の削減	工場	鈴木	漏水点検			チェックシール掲示	集計						
④	化学物質の適正管理	工場	松永					在庫確認						在庫確認
⑤	グリーン購入品目の活用		松永	検討										

工事部 (社外作業)

取組項目		取組計画												
		担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
①	電気使用量の削減	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	* 照明	工事部	芳賀											
	* 電動機・電動工具		小林											
	化石エネルギーの削減	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	* 運転計画の合理化	工事部	近藤	車両別集計			安全運転コンクール					安全運転コンクール		
	* エコ運転の実施	工事部	芳賀	車両別集計			安全運転コンクール					安全運転コンクール		
	小林		車両別集計			安全運転コンクール					安全運転コンクール			
* 車両整備	工事部	芳賀												
②	廃棄物の抑制	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	* 排出量の削減	工事部	芳賀	分別ポスター掲示										
			小林	分別ポスター掲示										
	* 生産資材の節約	工事部	近藤			合同購入の検討		在庫確認						在庫確認
	リサイクルの推進		芳賀	分別ポスター掲示										
	廃棄物処理の確認		近藤	分別ポスター掲示										
③	総排水量の削減	工事部												
④	化学物質の適正管理	工事部	近藤					在庫確認						在庫確認
⑤	グリーン購入品目の活用		近藤	検討										

事務所

取組項目		取組計画												
		担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
①	電気使用量の削減	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	* 空調 温度設定	事務所	向井	25度に設定・管理		LED検討	21度に設定・管理							
	* 照明 (テレビ)		休憩室	鈴木	25度に設定・管理		LED検討	21度に設定・管理						
			喫煙室	増田	25度に設定・管理			21度に設定・管理						
化石エネルギーの削減	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
* エコ運転の実施	事務	石田	車両別集計			安全運転コンクール					安全運転コンクール			
	通勤時	村越	通勤経路 確認			安全運転コンクール					安全運転コンクール			
②	廃棄物の抑制	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	* 排出量の削減	事務所	向井	分別ポスター掲示										
	* 生産資材の節約		向井	エコ文具 検討				在庫確認						在庫確認
	リサイクルの推進		山賀	分別ポスター掲示										
	廃棄物処理の確認		石田	分別ポスター掲示										
③	総排水量の削減		佐野	漏水点検			チェックシール掲示							
④	化学物質の適正管理													
⑤	グリーン購入品目の活用		向井	エコ文具 検討										

【環境関連法規に係る遵守及び違反、訴訟等の状況】

当社に適用される環境関連法規への対応、遵守の状況は、次のとおりです。

法 規 名	適 用 対 象	取得年月日	対 応 事 項	法規及び遵守の確認
高圧ガス保安法	残ガス回収	S56. 1.16	保安検査	23.10.15
高圧ガス保安法	容器検査所	H23. 9.22	登録申請	23. 9.30
高圧ガス保安法	指定保安検査機関	H23. 1.13	再認定申請	23. 2. 1
消防法	塗料庫	S57.10.28	立入検査	23. 2.18
労働安全衛生法	マーキング	H 8.11.14	環境測定業者委託	23. 8.17
労働安全衛生法	従業員	S45. 7.23	健康診断	23 .6.15
労働安全衛生法	ショットブラスト	H21. 8.12	定期自主検査	23.10.29
水質汚濁防止法	耐圧設備	H20. 2.22	水質検査業者委託	23. 8.30
浄化槽法	事務所、休憩室	S62. 4.13	保守点検業者委託	23. 4.13
グリーン購入法	事務所	H13. 4. 1	コピー機更新購入	23. 3.30
廃棄物処理法	工事	H20. 8.22	業者委託契約	23. 7.21
廃棄物処理法	ショットブラスト	H17. 2.17	業者委託契約	23.11.21
廃棄物処理法	配送	H20. 8.22	業者委託契約	23.12.15
廃棄物処理法	事務所	H20. 8.22	業者委託契約	23. 4.25
騒音規制法	工場	S59. 7. 6	定期自主検査	23. 2.24
振動規制法	工場	S59. 7. 6	定期自主検査	23. 6.10
悪臭防止法	工場	S59. 7. 6	環境測定業者委託	23. 2.15
静岡県地下水の採取に関する条例	工場	S56. 5.26	地下水採取報告書	23. 1.11
建設業法	工事	H22.10. 6	更新許可申請	22.11.15
自動車リサイクル法	社有車	H17. 1.	リサイクル料金	23. 3. 3
計量法	工事	H21. 6. 4	立入検査	22. 9. 8
高圧ガス保安協会認定	プラント、ローリ	H23.11. 4	再認定申請	24. 1. 5

環境関連法規の確認

当社の事業に係る、関連法規等における義務、責任の中で苦情、違反及び訴訟等は、3年間なかったことを報告します。

平成24年1月5日 確認

確認者 環境担当事務局 村越睦明

【 代表者による評価と見直し 】

平成20年4月認証されて平成21年11月更新の経過をたどり、社員のエコアクション21への取り組みも真剣なものになりました。

その過程において、リーマンショックがありそれを乗り越えて各業界が設備投資に入る矢先に、東日本大震災後の電力規制でプラント工事は激減し、弊社に於いても震災地の人々のご苦勞を思い経営的にも耐えることとして、工事部では微細な物件での積み重ねの営業を展開してきました。

この努力は今夏のギリシャにて始まった欧州の通貨不安はいつ終息するかは解りませんが、社員の業務活動の礎となるものと思っております。

また、LPガス容器の再検査は弊社の屋台骨であります。競合燃料の浸食によりLPガス容器の絶対本数が減少する傾向にあり、省人化と省エネを目的に設備機械を一新しました。

その中で社内のエコアクション21活動は牛歩のごとくですが、確実に数値として実績を上げつつあり、更なる向上を目指します。

昨年度の実績

1. 営業範囲の拡大と、活動量の増加による車輛燃料は増加しました。
2. 事務所及び休憩室窓のグリーンカーテンの徹底を行い、遮熱の効果が図れました。

今後の見直し

1. 蛍光灯照明のLED化の推進し不要箇所、不要時間帯の消灯の徹底をします。
2. LPガス容器配送業務の合理化による使用燃料の削減を行います。

平成 23 年 12月 1日

不二高压株式会社
代表取締役社長 新井 二郎